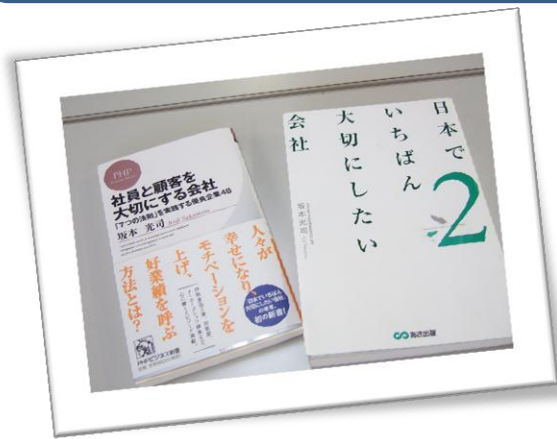


ベストセラー作家【日本でいちばん大切にしたい会社】
坂本光司先生が東電さわやかケアポートとしまにご来館！！

去る12月17日(月)にベストセラーとなった「日本でいちばん大切にしたい会社」の著者である法政大学政策創造研究科教授の坂本先生が、ご見学のためケアポートとしまにご来館されました！！
坂本先生のゼミ生の方々5名もご一緒に来られ、ご見学だけでなく、熱心にご質問もされていました。ご高齢者の生活をサポートする介護という仕事はとても大切で素晴らしい仕事ですと坂本先生からお言葉をいただき、改めて介護という仕事の大切さを実感させられた取材となりました☆



坂本先生が書かれた本の一部です☆



瀧澤統括長による施設内ご案内☆



施設でご提供している昼食を
召し上がっていただきました☆



坂本先生を囲んで記念撮影☆



坂本先生のコメント

世のため人のためになる立派な事業で今後とも頑張ってください。

この事業は親会社である【東電】のイメージ向上や再生のヒントを与えてくれる事業です。

私たちが応援しますので、どうかゆっくり着実にモデル事業として育ててください。

そしていつの日か、【日本でいちばん大切にしたい会社大賞】にエントリーしてください。

坂本ゼミHPに掲載！！

東電パートナーズさん 企業視察

December 19 [Wed], 2012, 11:45

先日、坂本先生とゼミ生数人で東電パートナーズさんにおうかがいしました。

東京・埼玉・千葉・神奈川で介護保険事業(ケアセンター・デイサービス・訪問看護・グループホーム等)を営まれています。提供するものは、介護サービスなので、「人財育成」に力を入れています。自前の研修制度でサービスの品質を確保しており、研修は年間482回(平成23年度実績)も開催されています。一日に2回以上の開催回数です。「人財育成→チームワークの醸成→CS向上→業績向上」という業績向上の方程式を見事に実践されています。笹尾社長が研修制度を導入したときは、社内でいろいろな反発もあったようですが、今では、研修制度の充実が当社の強みの源泉となっています。会計人の私にとっては、「介護スタッフ全員にPL意識、リーダーシップの考え方、経営者意識を醸成させたことが、経営改善に寄与した」ということばが印象に残りました。

ところで、東電パートナーズさんは、東京電力の100%子会社です。

東京電力というと、3.11のことで、あまりいいイメージがないかもしれませんが、今回の視察で東京電力に対する印象が少し変わりました。

介護事業を電力事業と同じライフライン事業と位置づけ、収益を維持しながらコツコツと地道に高齢者のサポートをされている東京電力の取り組みを見ることができたからです。電力と同じ気持ちで介護も供給することに哲学を感じました。今の日本の企業に欠けているものは哲学です。

何のためにその事業を行うのか？

どのような気持ちでその事業を行っているのか？

その哲学を示し、哲学に沿った企業活動が、企業のファンを増やし、企業にブランドをもたらします。

東京電力の哲学を知るためにも、今後の東電パートナーズの取り組みに注目していきたいと思いました。 富永